

# 新任教員紹介

プロフィールやメッセージから先生をより知るためのきっかけにしてみてください。

立教大学大学院ビジネスデザイン研究科

## 阿部 博秀 教授



### 阿部先生の自己紹介と大事にしている価値観を教えてください

●出身：東京 ●趣味：レストランなど外食で友人とワインやビールを飲み様々なお話をすること／ハイキング／ランニング／ロードバイク／読書 ●大学経歴について：東京大学経済学部出身・コーネル大学ホテル経営大学院 ●アカデミック職歴：香港中文大学でホテル経営マネジメントを教える ●職歴：2年前にH.A.Advisors(エイチ・エイ・アドバイザーズ)を香港中心に立ち上げました。

1年前前に日本へ帰国し、現在はホテルのコンサルティングアドバイザーの仕事をしています。ホテルのアドバイザーとは、日本の不動産会社やデベロッパーが新たにホテルを作る計画の際に、どのようなコンセプトにするか／外資のホテルオペレーターとの契約をどうしていくのか／日本のホテル運営会社の事業拡大に対する、マーケティング・ブランディング・経営のアドバイスなどを行ってきました。

以前は東京ガスで不動産都市開発の仕事、パークハイアット東京マーケティング部長としてプロジェクトに携わっていました。その後はハイアットインターナショナル本社でグローバルマーケティングを統括し、帰国後は日本ハイアット代表として、新規ホテル開発や国内ホテルの運営サポートに携わりました。

その後、香港アジア・パシフィックの副社長として約150ホテルのレベニューマネジメントを担当しました。また5年程はジャパシフィックのマーケティングやレベニューマネジメントの仕事を行い、日本企業(東京)、外資(シカゴ・香港)をベースに南米、ヨーロッパと世界中で仕事をしてきました。

「ピンチはチャンス」がモットーです。学生時代や様々な環境で仕事をしていく中で数多くのピンチがありました。このピンチをなんとか乗り越え、沈みながらやってきました。ピンチをしのぐ中で、色々と学ぶことが多く、私にとってピンチは楽しみで有意義な時間となりました。ピンチやチャンスは、国、ビジネス、組織にとっては荒波となりますが、対処して楽しむことにより個人、企業、国が成長する機会になると考えます。

### 阿部先生の専門の研究分野と志したきっかけを教えてください

専門は、ホテル開発とホテル経営学です。ホテル開発に関しては、様々なホテルの開発に携わっており、色々なステークホルダーと仕事していく中で、どうしたら良いホテルが作れるか勉強してきました。

どうやったらホテルもしくはコマースビジネス、そして色々なサービス産業の拠点とコアを作っていくことについて、キーになるポイントはどうしたらいいのか?プロセスはどうしたらいいのか?を自身の日本、海外での実務経験から研究してきました。この研究を学生へ教えていくことができればありがたいと考えます。

### 阿部先生の授業について教えてください

- 1: ホテルマネジメント(春学期)
- 2: ホテル開発デベロップメント(秋学期)

#### ■ホテルマネジメントに関して

ホテル運営の経営に関する科目となります。内容としては、人事、財務、マーケティング、セールス、レベニューマネジメント、宿泊のオペレーション、レストランのオペレーション、SPA、ウェディングまで含まれます。注力したいポイントは、それぞれの分野のエキスパートのプロフェッショナルの方、外部で実際にビジネスをしている方に来てもらい、それぞれの分野で何をしているのか?どのような苦労があるのか?どういう楽しみがあるのか?どういうことを達成しているのか?について説明してもらい、リアルなビジネスの話をしてもらいます。そしてただ単に現実を知るのではなく、何が成功のファクターなのかポイントについて皆さんと議論を行っていきたくと考えております。

#### ■ホテル開発デベロップメントに関して

ホテルマネジメントと同様な形式で各プレイヤーに来ていただき、皆さんと議論を深めていきたくと考えております。実際のリアルなビジネスと、それに基づいて自ら考え、意見シェアを議論する講義を目指していきます。

### RBSの学生へメッセージをお願いします

ビジネススクールに通うことは、夜間や週末ということで非常に忙しい中で時間を取って学ばれる努力に敬意を払いたいです。私自身も留学ビジネススクールで2年間学んだ経験があります。それ以降の仕事していく中や人生において、この2年間は大きな時間となりました。

特に仕事のコアになる学びが多く、マーケティング、ストラテジー、ファイナンス、オペレーションマネジメントから基礎を勉強させていただきました。特にクラスでは外国人が多く、色々な議論の中で文化の違い、考えの違いがある為、コミュニケーションをしっかりとしていかなければなりません。これらの経験を含めて、ビジネススクールで学ぶことは、人生やキャリアにおいて有意義であると思います。

皆さん大変であると思いますが、精一杯失敗を恐れずチャレンジしていただければと思います。